

仙台つるがや福祉会後援会

定期総会報告

○役員名簿 (敬称略)

平成 30 年 4 月 25 日に後援会定期総会を開催し、平成 29 年度事業報告及び決算報告、並びに平成 29 年度事業計画及び予算が承認されました。

平成 29 年度決算

収入の部		
科目	予算額	決算額
会費	1,200,000	1,462,000
寄附金	1,000,000	987,200
繰越金	192,462	192,462
雑収入	0	8,800
合計	2,392,462	2,650,462

平成 30 年度予算

収入の部	
科目	予算額
会費	1,200,000
寄附金	1,000,000
繰越金	563,606
合計	2,763,606

支出の部		
科目	予算額	決算額
事務費	70,000	47,872
活動費	50,000	38,984
法人へ寄附	2,000,000	2,000,000
予備費	272,462	0
合計	2,392,462	2,086,856

支出の部	
科目	予算額
事務費	70,000
活動費	200,000
法人へ寄附	2,000,000
予備費	493,606
合計	2,763,606

役職	氏名
会長	佐々木 謙
副会長	後藤 順一
副会長	佐々木 剛一
幹事	佐藤 敬
幹事	穴戸 武夫
幹事	上原 正詞
幹事	佐藤 桂子
幹事・会計	須藤 眞希子
幹事・会計	工藤 雪恵
事務局	紺野 英夫
事務局	片平 幸代
事務局	星 元子
監事	高橋 建一
監事	高田 恵子

平成 29 年度収支差額 収入 2,650,462 円－支出 2,086,856 円＝563,606 円 (次年度に繰越)

ご協力ありがとうございました

【法人への寄附】(平成 30 年 2 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

[2,000,000 円] 仙台つるがや福祉会後援会様

[100,000 円] 高橋建一様

【後援会関係】(平成 30 年 2 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

賛助会員会費

[15,000 円] 石原和浩様・雅子様

[10,000 円] 大庭美知子様、佐々木謙様、渡邊努様

[9,000 円] 吉川敏孝様、畑山みさ子様、藤島省太様

[6,000 円] 石田由貴様、小野寺とよ子様、深田一弥様、星元子様

[3,000 円] 伊藤恒幸様、伊藤保明様、大倉慶子様、小川政昭様、小鎌邦雄様

小池英一様、進藤道子様、須藤和弘様、菅原朋代様、高城圭子様

高田恵子様、高橋成輔様、永井貞子様、芳賀恭司様、橋本頭様

飯田勝男様、森谷順吉様、横澤行夫様、吉富高子様

正会員会費

[54,000 円] 1 名 [36,000 円] 4 名 [21,600 円] 1 名

[18,000 円] 8 名 [10,800 円] 44 名 [10,000 円] 4 名

[7,200 円] 1 名 [3,600 円] 14 名

正会員協力金 [10,000 円] 3 名

寄附金 [20,000 円] サークルまあむ



平成 30 年度後援会会費等の状況

平成 30 年 6 月 30 日現在

区分	人数	計(円)
正会員	77	936,400
協力金	2	20,000
賛助会員	13	71,000
団体会員	0	0
寄附	1	20,000
合計	93	1,047,400

後援会会員募集

仙台つるがや福祉会後援会では一人でも多くの方にご協力をいただけるよう、会員を募集しています。賛助会員は、一口年額 3,000 円からご加入いただけますので、皆様のご協力をお願い致します。

納入方法：現金または郵便局の払込取扱票にてお願いします。

口座記号番号：02280-0-92146

加入者名：仙台つるがや福祉会後援会

問い合わせ先：022-395-7966



発行日：平成 30 年 7 月 第 21 号

発行：社会福祉法人仙台つるがや福祉会

理事長 松本 和美

仙台つるがや福祉会後援会

会長 佐々木 謙

住所：仙台市宮城野区鶴ヶ谷 5-22-1

ワークつるがや内

電話：022-395-7966 FAX：022-395-7968

URL：<http://tsurugaya-fukushi.jp/>

E-mail：w-tsuru@room.ocn.ne.jp

後援会設立10年を迎えて

仙台つるがや福祉会後援会

会長 佐々木 謙

仙台つるがや福祉会後援会は、設立準備委員会を経て平成 20 年 4 月に設立されて、早いもので今年で満 10 年を迎えたこととなります。私は縁があって、当初から会長として関わらせていただいておりますが、この間、会員並びに賛助会員の皆様方のご尽力もあり、グループホーム運営の拡大や来年度の新事業所の立ち上げ等、法人運営は確実に発展してきていることを感じております。

ところで、後援会の会報(平成 23 年度第 7 号から法人の広報誌を兼ねる)として「和めーる」を年 2 回発行してきておりますが、第 1 回目発行の平成 20 年 7 月以来、今回で 21 号になります。これまでの後援会の活動として、法人への寄附行為の他に、麵工房の「作業台付冷蔵庫」、「綿あめ機・ポップコーン機」(ワークつるがや保護者会と協力)、市営バスの車内アナウンスによる「なご味」の CM 放送の資金援助、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン活動(お菓子、CD ラジカセの購入)等を行なってきました。

当後援会は、これまでの 10 年間の活動において、『法人への支援』という役割を精一杯に果たして参りました。

しかし、法人としての課題は、まだまだ、多く残されていると感じております。

今後も法人への支援を継続して参りますので、どうぞ、皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



ご寄附ありがとうございました!



去る 3 月 5 日に仙台つるがや福祉会後援会様より、200 万円のご寄附をいただきました。らく四番館等建設費の一部として使用とさせていただきます。

皆様方の温かいご支援に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

(理事長 松本 和美)





で



を

CDラジカセ3台

いただきました！

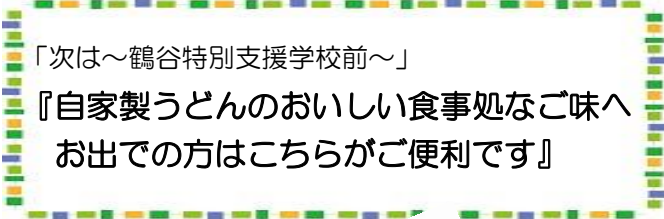
皆様のご協力のおかげで、CDラジカセ3台をいただきました。ありがとうございました。利用者の余暇活動に使わせていただきます。後援会では、今後も「幸せの黄色いレシート」を継続していきます。ご協力、よろしくお願い致します。

毎月11日は「ザ・ビック南光台店」に行こう!!

バス車内放送でさらなる集客を!

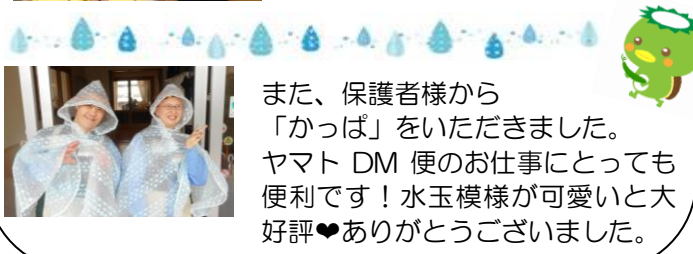
後援会様のご支援で、仙台市営バス車内放送でのPR活動を始めました。1年間の契約です。

「鶴谷特別支援学校前」のバス停を通る度に流れます。詳しい場所までは流れませんが、「うどん」「なご味」と宣伝することで、少しでも皆さんの耳に残れば集客に結び付くはず!と期待しております!!ご協力に感謝申し上げます。



作業もかっこよく!

保護者会様から「ベスト」をいただきました。委託作業のATM清掃作業や地域清掃活動時に使わせていただきます。ありがとうございました。胸と背中に「ワークつるがや」の文字が!!これで目立つこと間違いなし!張り切って外へ活動に参りましょう!



また、保護者様から「かっぱ」をいただきました。ヤマトDM便のお仕事にとっても便利です!水玉模様が可愛いと大好評♥ありがとうございました。

編集後記

暑い・寒い急変に戸惑っていると西日本を中心とする豪雨が襲ってきました。気紛れな天候に呆然としながら、7/14に発表された平年より11日早い梅雨明けと真夏に向けて(特に熱中症)の予防と対処法には万全に備えていきたいと思っております。「和めーる」も発行から10年を迎えました。これからも親しまれる会報作りに努めて参ります。

○基本方針

本法人は、基本理念の元、障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業所「ワークつるがや」(生活介護、短期入所、就労継続支援B型)では、支援体制や生産活動の充実・安定を図ります。自主製品の販路拡大を図るため、ホームページの充実化や他機関広報誌の活用化も進めながら製品PRに努めると共に、「うどん移動販売車」による各地域へのイベント行事には、前年度を上回る参加を目標とし、うどんを中心に販売委託の新たな店舗の開拓にも取り組んでいきます。新たな取り組みとして、市営バス車内アナウンスにより「なご味」のPR(バス停留所『鶴谷特別支援学校前』案内時)が4月から(1年契約)開始されますので、収益増に繋げていきます。仙台市からの受託事業「八木山作業所」につきましては、現行事業を継続します。

利用者の地域での自立を支援するため、指定共同生活援助事業として既存の「らくき番館」「らくき番館」「らく参番館」に続いて、29年11月には「らく四番館」を開設し、利用者及び保護者のニーズに应运ってきました。利用者が安心して生活できる場にしていきます。新たに短期入所の部屋を確保し、ワークつるがやでの受け入れが困難な場合に対応し、家族支援につなげます。また、指定特定・障害児相談支援事業所「プランつるがや」では、事務所をらく四番館に移転しました。引き続き関係機関との連携及び社会資源の活用を図りながら、モニタリングによる支援を継続していきます。

○事業計画

- (1) 理事会開催 年2回以上
- (2) 評議員会開催 年1回以上
- (3) 監事監査 年1回以上
- (4) うどん移動販売車の販売強化 年50回以上
- (5) 後援会との協力の強化
- (6) 新事業検討委員会の開催
- (7) 貝ヶ森生活介護事業所開設準備

○中長期計画

- (1) 日中活動の事業所の立ち上げ(3ヶ所目)
- (2) グループホームの増設

○ワークつるがや在籍数 88名(平成30年4月1日現在)

生活介護 47名
就労継続支援B型 41名

○グループホーム在籍数 26名(平成30年4月1日現在)

○プランつるがや利用者数 93名(平成30年4月1日現在)

○理事・監事(敬称略)

任期:平成29年4月1日〜約2年間

理事長	松本 和美	当法人理事長
理事	佐藤 敬	まほろばの里向山施設長
理事	穴戸 武夫	ワークつるがや保護者会長
理事	飯田 勝男	保護司
理事	藤島 省太	宮城教育大学教授
理事	紺野 英夫	ワークつるがや・らくき番館施設長
監事	渡邊 努	行政書士
監事	深田 一弥	税理士

○評議員(敬称略)

任期:平成29年4月1日〜約4年間

評議員	伊藤 恒幸	弁護士
評議員	小池 英一	(福)仙台はげみの会評議員
評議員	佐々木剛一	民生児童委員協議会会長
評議員	芳賀 恭司	暁星園 園長
評議員	横澤 行夫	(学)お人形社学園理事長
評議員	畑山みさ子	宮城学院女子大学名誉教授
評議員	三品 恵一	民生児童委員協議会会長

平成 29 年度 決算報告

サービス活動増減 25,292,160円

内訳【収益】

障害福祉サービス等事業収益	213,088,418
経営経費寄付金収益	3,530,000
サービス活動収益計	216,618,418

【費用】

人件費	143,594,958
事業費	24,497,687
事務費	19,114,592
減価償却費	16,012,772
国庫補助金等特別積立金取崩額	△11,893,751
サービス活動費用計	191,326,258

就労事業等活動増減差額 14円

内訳【収益】 9,620,720円

【費用】 9,620,706円

新しい仲間



及川 恵実さん

鶴谷特別支援学校を卒業し、ワークに入りました。はじける笑顔がとっても可愛いです。お仕事も大変よく頑張っています。

よろしく
お願いします。

新しい職員です

ワーク つるがや	支援員	齋藤 恵	平成29年9月1日
	支援員	島口 仁克	平成29年10月1日
	支援員	浦田 恵子	平成29年11月1日
	支援員	村上 航	平成30年4月1日
	支援員	早坂 侑真	平成30年4月1日
	支援員	鈴木優太郎	平成30年4月1日
	調理員	阿部 由美	平成30年4月1日
	看護師	蒲倉 祐子	平成30年1月1日
らくき番館	支援員	田中 静子	平成29年10月1日
	支援員	吉野かほる	平成29年9月1日
	支援員	笠松つや子	平成29年10月1日
	支援員	早坂 哲也	平成29年10月1日
	調理員	深澤美奈子	平成29年9月1日
	調理員	佐藤 雪子	平成29年11月1日
支援員	佐瀬 佳之	平成29年12月1日	